

## 教員研究課題一覧（令和2年度）

### 1 研究支援費（県費）

#### (1) 教員研究費

	所属	職位	氏名	研究課題名	分野	キーワード
1	大学	教授	天野 哲郎	農業経営者養成のためのケースメソッドの確立	農業	農業経営、経営戦略
2	大学	教授	逢坂 興宏	伐採後の時間経過に伴う樹木根系の腐朽による強度低下に関する研究	林業	森林防災、治山
3	大学	教授	小澤 朗人	ドローン(無人航空機)を利用した農作物病害虫診断技術の開発	農業	病害虫、ICT、茶
4	大学	教授	菊池 宏之	高齢先進県のフードシステムにおける効果的SDGs展開に関する基礎研究	食品	フードシステム
5	大学	教授	佐藤 展之	根の機能分化による廃液ゼロ養液栽培	農業	施設園芸、溶液栽培、環境負荷軽減
6	大学	教授	杉山 恵太郎	トマト黄化葉巻病ウイルス(TYLCV)を保毒したタバココナジラミの非感染トマトに対する行動	農業	トマト、病害虫
7	大学	教授	祐森 誠司	① 大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」 小テーマ「河川堤防の植生調査と草量の推定」 ② 市販植物発酵製品の豚への給与効果の実証試験 ③ 繁殖種豚へのL-カルニチン給与が繁殖成績に及ぼす影響	畜産	自給飼料、養豚
8	大学	教授	多々良 明夫	農作物を加害するアザミウマ類の防除に資する生態の解明	農業	病害虫
9	大学	教授	外側 正之	静岡県内の各種農作物における病害の発生生態および防除法の解明	農業	病害虫、微生物
10	大学	教授	前田 節子	① 久能石垣イチゴの商品開発と食文化に関する研究 ② 6次産業化実践の現状と課題に関する研究	農業	久能石垣イチゴ、商品開発、6次産業化
11	大学	教授	松尾 和之	リン酸の有効化に及ぼす有機物の効果に関する研究	農業	肥料、堆肥化処理
12	大学	教授	森口 卓哉	地域の農業・農産物を核とした地域支援に関する研究：社会福祉を通して	農業	地域づくり
13	大学	准教授	大塚 誠	① 卵段階での雌雄判別技術の開発(養鶏) ② 飼養衛生管理技術に関する研究(養豚)	畜産	養鶏、養豚、雌雄判別方法、家畜防疫、伝染病予防
14	大学	准教授	内藤 博敬	食品洗浄に用いるオゾン水の評価法に関する研究	食品	オゾン水、洗浄技術、機能水評価
15	大学	准教授	中山 正典	寺谷用水と世界かんがい施設遺産についての調査研究	農業	農業用水、農業遺産、地域活性化
16	大学	准教授	丹羽 康夫	在来作物と地域コミュニティに関する研究	農業	在来作物、地域コミュニティ、新商品開発
17	大学	准教授	平岡 裕一郎	林内3次元データの活用促進に向けた解析手法の開発	林業	ICT、3次元データ利用
18	大学	講師	大石 竜	イチゴ品種紅ほっぺ及びきらび香の土耕栽培における草勢管理手法検討	農業	イチゴ、栽培管理、品種特性
19	大学	講師	太田 智	カンキツ生産における障害者雇用および減農薬栽培の可能性について	農業	果樹、農福連携

20	大学	講師	貞弘 恵	豚の腸内細菌叢に着目した下痢症予防に関する研究	畜産	ブタ、家畜防疫、飼料
	所属	職位	氏名	研究課題名	分野	キーワード
21	大学	助教	相蘇 春菜	静岡県立農林環境専門職大学構内に生育する樹種の標本作製	林業	樹種標本
22	短大	教授	稲葉 善太郎	夏秋期の温度条件と生育調節物質による鉢物用花き類の生育反応	農業	花き、生育特性、出荷調整
23	短大	教授	片山 信也	大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」 小テーマ「海洋微生物由来有用微生物の探索と用途開発」	畜産	飼料、臭気対策、マリンバイオ
24	短大	教授	小林 信一	① 大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」 小テーマ「農地の畜産的活用に関する研究」 ② 中国に対する畜産物輸出の可能性に関する研究	畜産	自給飼料、シカ食害、牛肉輸出
25	短大	教授	近藤 晃	ニホンジカ生息地におけるツリーシェルターを用いた人工更新	林業	シカ食害防止、ツリーシェルター
26	短大	教授	杉山 泰之	① 本学におけるGAP指導方法の確立 ② カンキツ「はるみ」に発生する果皮障害の原因究明及びその防止対策の確立	農業	GAP、果樹、カンキツ、クラッキング防止
27	短大	教授	竹内 隆	イチゴ栽培技術の可視化による教育的効果に関する研究	農業	イチゴ、実習教材、デジタルコンテンツ
28	短大	准教授	鵜飼 一博	適切な植生管理と国土保全に関する調査研究	林業	シカ、自然保護、
29	短大	准教授	中根 健	機械移植によるニンジン省力栽培体系の確立	農業	ニンジン、移植栽培
30	短大	准教授	中野 敬之	チャの品種別、気象反応特性の解析	農業	茶、品種特性、気象変動
31	短大	准教授	横田 茂永	多様な農業経営体による農地の集積・集約化に関する研究	農業	農地集積、農業経営
32	短大	准教授	渡邊 貴之	大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」(R2~4) 小テーマ(R2:1年目) ①「黒毛和種供胚牛の採胚成績を高位安定させるための研究」 ②「黒毛和種繁殖牛における妊娠末期の栄養状態と分娩後の卵巣・子宮回復および子牛の栄養状態の関係」	農業	畜産、繁殖、黒毛和種、受精卵移植
33	短大	講師	青山 東一	大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」 小テーマ「鶏ふん施用による低コスト水稻栽培の実証」	農業	ニワトリ、低コスト栽培、水稻
34	短大	講師	池ヶ谷 篤	糖と有機酸が農産物加工品の嗜好性に与える影響の解明	食品	農産加工品、商品開発
35	短大	講師	五十右 薫	年内開花トルコギキョウの定植時の苗葉数が生育・開花に及ぼす影響	農業	花き、トルコギキョウ、生育管理
36	専任	講師	坂口 良介	トマトの養液栽培における生理障害対策	農業	トマト、養液栽培、生理障害
37	短大	講師	瀬戸 隆弘	① 牛の乳房炎検査における直接培養法を用いた薬剤感受性判定に要する時間の短縮 ② 大テーマ「グラスフェッド畜産推進のための地域課題」 小テーマ「安価かつ簡便な牛飼育環境モニタリングシステムの開発」	畜産	乳牛、乳房炎、飼料
38	短大	講師	星川 健史	無人航空機LiDARによる樹幹検出技術の開発	林業	無人航空機、樹幹調査
39	短大	講師	増田 壽彦	エビイモ栽培における茎本数の違いが収量及び品質に及ぼす影響	農業	エビイモ、栽培技術

40	短大	講師	山家 一哲	果実類への紫外LED照射による病害抵抗性付与の生理学的解明と鮮度保持実証	農業	果樹、鮮度保持、光照射
	所属	職位	氏名	研究課題名	分野	キーワード
41	短大	講師	吉村 親	農業・農村体験学習に関する研究	農業	農村振興、体験学習

**(2) 重点研究費 (学長の判断により決定)**

1	大学	教授	杉山 恵太郎	反転授業のための園芸学等実験のデジタル教材の作成	農業	園芸、デジタル教材、コンテンツ
2	短大	准教授	中根 健	野菜栽培に関するAI学習支援システムの確立	農業	園芸、デジタル教材、コンテンツ、AI学習
3	短大	准教授	鶴飼 一博	遠隔授業を行うための教育方法と教材開発に関する研究 —反転授業の導入によるデジタル教材の活用—	林業	デジタル教材、コンテンツ、AI学習

## 2 公募競争型資金

### (1) 科学研究費

所属	職位	氏名	研究課題名	公募先	研究費 (千円)	分野	キーワード	関連する主要施策	系統	研究方法
短大	助教	相蘇 春菜	仮道管から考える樹木の力学的支持と通水性のバランス維持メカニズム	日本学術振興財団	2,210	林業	木材、パランス維持メカニズム		学術・基礎研究	科学分析 材料試験
大学	教授	逢坂 興宏	発生源の将来予測による中長期的な土石流リスク評価手法の開発(静岡大学 今泉教授の研究分担)	日本学術振興財団	325	林業	治山、土砂流出		学術・基礎研究	フィールド 調査
大学	准教授	内藤 博敬	モンゴル国の重金属汚染の拡大と畜産食品リスク	日本学術振興財団	390	食品	食品汚染、安全性評価		学術・基礎研究	科学分析

### (2) 受託研究

所属	職位	氏名	研究課題名	委託先	研究費 (千円)	分野	キーワード	関連する主要施策	系統	研究方法
短大	教授	稲葉 善太郎	カーネーションへのLED光照射による高収益・高品質化技術の開発実証	花き生産供給力強化協議会	700	農業	カーネーション、品質向上、生育制御	高度環境制御など 新技術の導入	実践・技術開発	現場調査
短大	准教授	横田 茂永	欧米の有機農業政策及び国内外の有機食品市場の動向と我が国有機農業の及び食品市場の展望	法政大学	269	農業	有機農業、輸出、有機食品	相手国のマーケティング ト情報に基づく輸出の拡大	学術・基礎研究	データ 分析
短大	講師	星川 健史	サーマルカメラ搭載ドローンによる早期の松枯れ調査手法の開発	昭和設計㈱	340	林業	ドローン、3次元モデル	農業用ロボット開発	実践・技術開発	データ 分析

### (3) 公募事業

所属	職位	氏名	研究課題名	委託先	研究費 (千円)	分野	キーワード	関連する主要施策	系統	研究方法
短大	講師	星川 健史	スマートな森林経営を実現する、異なる空間スケールにおける針葉樹蓄積推定手法の開発	ふじのくに地域・大学コンソーシアム	750	林業	ドローン、リモートセンシング	農業用ロボット開発	実践・技術開発	データ 分析
短大	教授	小林 信一	富士宮産牛乳の富士宮ブランドを確立するための販売拡大及び宣伝手法について	ふじのくに地域・大学コンソーシアム	210	畜産	乳牛、ブランド化	地産地消の推進	実践・商品開発	フィールド 調査

### 3 教員研究課題総括

	計	教育・教材開発	実践・基礎研究	実践・技術開発	実践・商品開発	学術・基礎研究
農業	30	3	17	8		2
畜産	6		5		1	
林業	11	1	3	3		4
食品	5		3			2
計	52	4	28	11	1	8

経済産業ビジョンの主要施策に関する研究課題：30 課題

#### 【農業・農村編】

##### 1-(1)AOIプロジェクトの推進

AI学習支援システムの開発と技術承継：4 課題

農業用ロボット開発：4 課題

##### 2-(1)多彩な農芸品の生産拡大

担い手への農地集積面積拡大：1 課題

水田フル活用による露地野菜の生産拡大：1 課題

高度環境制御など新技術の導入：1 課題

家畜防疫体制及び環境対策の強化：1 課題

GAPの推進：1 課題

##### 2-(2)次代を担う農業経営体の育成

高度農業人材の育成：1 課題

多様な人材の活用：1 課題

##### 2-(4)市場と生産が結び付いた「ふじのくにマーケティング戦略」の推進

相手国のマーケット情報に基づく輸出の拡大：1 課題

既存の商流を活用した更なる輸出促進：1 課題

地産地消の推進：1 課題

競争力強化のための研究開発：4 課題

##### 3-(1)「食」、「茶」、「花」の都づくり

食の都づくり：2 課題

##### 3-(2)美しく活力ある農山村の創造

農山村地域の魅力を活かした交流拡大：1 課題

農業遺産を活用した地域活性化：1 課題

#### 【森林・林業編】

プラットフォームの構築：1 課題

野生鳥獣対策の実施：2 課題

マリンバイオ：1 課題